

みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第11号 平成18年2月発行

はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



金華山登山で現地視察（2月2日開催）

- ・達目洞から金華山を登って
- ・これからの金華山・達目洞を守るため

達目洞から金華山を登って

今回は、達目洞の流域全体を保全する視点に立って環境保全活動を展開しないと、達目洞を保全することは出来ないだろうという視点に立って、「**金華山を含めた達目洞**」を見るために、達目洞から金華山を歩きながら、保全活動を行う上で留意しなければならない事項を確認していきました。

確認にあたっては日頃から金華山の保全活動を実践されている金華山サポーターズの川瀬さんをはじめ、十時会の皆さんと共に現地視察を行ってきました。この金華山は国有林が大半を占めるなか、私有地も入り組んだ状態になっており、全体で保全するとなると色々と考えなければならないことが多々あります。そこで、市民が出来ることから保全活動を進める視点で色々と確認をしてきました。

まず目立ったのが、**登山道や林道の傷み**です。年中登山客でにぎわう金華山では、登山道の傷みも色々な場所で見られました。管理者も色々と補修をされていますが、補修の必要な箇所がまだま





大雨が降るとこの林道上を雨水が流れます。



登山道が修繕されています。



防火水槽の底に穴が・・・

だ多く見受けられました。また、傷んだ登山道に更に追い打ちをかけるのが**降雨の際の水の流れ込み**です。登山道や林道など開けた場所では、雨が降った際そこに水が流れ込み、土砂も一緒に流してしまう状況が見られます。

また、防火水槽の底に穴が開けられるイタズラや設置されているバケツが捨持ち去られることなど、一部の心ない利用者のモラルの問題もあげられました。その他にも、いつの間にか作られた登山道で危険な場所については侵入規制などを試みていることも確認してきました。

金華山・達目洞の守るため



侵入制限の柵も設置

登山道で確認された金華山の傷みはごく一部です。他にも、**放置された竹林が竹藪**になっている、**歩道周辺の雑木林が藪状**になっていて手入れが行き届いていない、等の状況も見受けられました。このような状況の中、各所で捨てられたゴミも見られました。この状況は何とかしないとはいけません。そのためには、金華山に関わる皆さんと**智恵と情報を共有し、金華山を保全するための方策検討並びに実行**が必要ではないかと考えます。その上で、金華山を保全する必要性を**市民全体で理解する必要**があると考えます。



放置された竹林が竹藪に

おわりに

今回、金華山を登山して非常に多くの課題を確認してきました。しかしその課題はまだほんの一部です。全体の課題はまだまだ多くあります。その多くの課題を解決していくためには、色々な人々の協力が必要ですし、多くのセクターの協働作業が最も有効ではないかと考えます。今後、達目洞の保全を考える上でも、色々なことについて検討をしていこうと思います。



いつの間にかゴミが・・・

自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html